

令和 7 年 5 月 13 日

保護者の皆様へ

県立横浜修悠館高等学校長

「模擬投票」実施のお知らせ

初夏の候、皆様には益々ご健勝のことと存じます。また、日頃本校の教育活動へのご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。

さて、県教育委員会では、積極的に社会参加するための能力と態度を育成する実践的な教育を推進することとし、その中で政治参加に関する教育として、来る 7 月に行われる参議院議員通常選挙の日程に合わせ、実際の選挙の立候補者や政党に投票する生徒による「模擬投票」を、すべての県立学校で実施することといたしました。

本校では、キャリア教育の一環として全校生徒対象での実施を予定しております。

有権者となる高校生が「模擬投票」を前提に、各政党等や候補者の主張や今日の政治状況を高校生の視点から学んでいくことにより、将来の民主主義社会のよき担い手である市民を育成することを目的としています。

公職選挙法等に抵触しないよう、政治的中立性を保ち、県教育委員会及び県選挙管理委員会の指導も仰ぎながら進めてまいりますので、ご理解くださるようよろしくお願いいたします。

1 実施のねらい

若年層を中心に投票率の低下傾向がうかがえる中、今日の民主政治の諸問題について、生徒自らが考え公正に判断できるよう、良識ある公民として必要な能力と態度を育成する。

2 実施の概要

- (1) 対 象：全校生徒
(実施前の昼の各クラス HR で周知および教室掲示を行います。また、今年度「公共」および「政治・経済」履修者にはスクーリングの機会で直接アナウンスします。)
- (2) 校内投票日：6 月 17 日（火）
- (3) 投票の形態：当日は事前授業出席者を中心に、校舎内の一空間で平日の昼休み時間の投票のみ受け付けます。
自由選挙（誰にも干渉されず、自分の自由な意思で投票できること）及び
秘密選挙（誰がどの候補者や政党に投票したかわからないよう、投票の秘密を守ること）の基本原則を守って行います。
- (4) 開 票：実際の選挙結果の確定・公表後、事後授業内に限って開票結果を活用します。
- (5) 留 意 点：教育基本法や公職選挙法等を踏まえ、政治的中立性を保つとともに、生徒の投票への不適切な働きかけがないよう十分注意します。

問合せ先
副校長 堀内
電話 045 (800) 3711